

令和4年度

授業改善推進プラン

東大和市立第四中学校

3

学年

3観点に即した改善プラン

①知識及び技能 ②思考力・判断力・表現力等

③学びに向かう力・人間性等

	最も課題のある観点	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業における具体的な手立て	年度末評価 (2月)
国語	①知識・技能	全国学力・学習状況調査において、漢字の読み書き、語彙の分野に課題が見られた。授業で継続的な漢字の取組、定期的な漢字のテストを行い、「書き」の領域でも漢字や語彙に注意して書く姿勢を育てる。	
数学	②思考力・判断力・表現力等	問題について自分で考えるだけでなく、解き方に関して、お互いに考え方を話し合う活動を取り入れていく。その中で多様な考え方を認め合い、考えを深められるようにする。	
英語	②思考力・判断力・表現力等	1つの話題についての英語での会話活動の際、1回だけで終わらせず3回を目安に行っていく。 ①やってみる ②1回目とは違った表現を使う ③ペアの使っていた表現を取り入れてみる。このような流れで活動に取り組ませ、英語の表現力と即興性を高めていく。	
社会	②思考力・判断力・表現力等	テーマについての話し合いやパフォーマンス課題を多く取り入れていく。そのための手だてとして、板書ゼロ授業を実施して話し合い活動の時間を確保する。	
理科	②思考力・判断力・表現力等	実験結果を科学的に分析し、規則性を見出すことを繰り返す中で、論理的思考力を伸ばす。話し合い活動を通して、既習事項をもとに考えを深めさせる。	
音楽	②思考力・判断力・表現力等	主体的・対話的で深い学びを目指し、4人一組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。またICTの活用によって効率よく学習を展開しかつ多様な考え方を共有し、学びを深めていく。	
美術	③学びに向かう力・人間性等	1人1台端末で参考になる画像を主体的に調べながら作品のアイデアに生かせるようにする。その際、著作権やネットリテラシーについても十分配慮できるようにする。	
保健 体育	②思考力・判断力・表現力等	男女共習の授業を行い、そのよさを意識して授業を充実させる。 ICT 機器や学習カードを活用し、振り返りの時間をつくり、話し合い活動の場を意図的に設ける。	
技術 家庭	技術②思考力・判断力・表現力等 家庭②思考力・判断力・表現力等	1人1台端末を活用し、ホームページ作成の過程で内容を教え合いながら、学びを深める。気付いたことを周りに伝える場面を作っていく。 学習内容を実生活と結び付け課題を設定し、必要に応じてICTを活用し、課題を解決するための方法を考えられるようにする。また、グループ学習の場面を設定し、考えの共有や深化を図る場面を意図的に設定する。	